

## 地震調査研究推進本部第 2 7 回政策委員会議事要旨(案)

1 . 日時 平成 1 7 年 8 月 2 2 日 ( 月 ) 1 0 時 0 0 分 ~ 1 1 時 3 0 分

2 . 場所 経済産業省別館 1 0 階 1 0 2 8 会議室

- 3 . 議題 ( 1 ) 調査観測計画部会の検討状況について  
 ( 2 ) 地震調査委員会の活動について  
 ( 3 ) 成果を社会に活かす部会の検討状況について  
 ( 4 ) 総合的かつ基本的な施策の評価に関する小委員会の検討状況について  
 ( 5 ) 平成 1 8 年度地震調査研究関係予算概算要求について  
 ( 6 ) その他

## 4 . 配付資料

資料 政 2 7 - ( 1 ) 地震調査研究推進本部政策委員会構成員

資料 政 2 7 - ( 2 ) 地震調査研究推進本部第 2 6 回政策委員会議事要旨 ( 案 )

資料 政 2 7 - ( 3 ) 調査観測計画部会の検討状況について

資料 政 2 7 - ( 4 ) 今後の重点的調査観測について - 活断層で発生する地震及び海溝型地震を対象とした重点的調査観測、活断層の今後の基盤的調査観測の進め方 - ( 案 )

資料 政 2 7 - ( 5 ) 地震調査委員会の活動状況

資料 政 2 7 - ( 6 ) 成果を社会に活かす部会の検討状況について

資料 政 2 7 - ( 7 ) 総合的かつ基本的な施策の評価に関する小委員会の検討状況について

資料 政 2 7 - ( 8 ) 平成 1 8 年度地震調査研究関係予算概算要求について ( 案 )

参考 政 2 7 - ( 1 ) 政策委員会の議事の公開について

参考 政 2 7 - ( 2 ) 成果を社会に活かす部会報告書 - 地震動予測地図を防災対策等に活用していくために -

参考 政 2 7 - ( 3 ) 地震調査委員会の活動状況に関する資料

## 5 . 出席者

( 委員長 )	岡田 恒男	( 財 ) 日本建築防災協会理事長
( 委員長代理 )	廣井 脩	東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授
( 委員 )	石田 瑞穂	独立行政法人防災科学技術研究所研究主監
	大久保修平	東京大学地震研究所長
	岡田 篤正	京都大学大学院理学研究科教授
	河田 恵昭	京都大学防災研究所長
	重川 希志依	富士常葉大学環境防災学部教授
	高梨 成子	( 株 ) 防災 & 情報研究所代表
	津村 建四朗	地震調査委員会委員長

鳥井 弘之	東京工業大学原子炉工学研究所教授 / 日本科学ジャーナリスト会議理事
長谷川 昭	東北大学大学院理学研究科教授
本蔵 義守	東京工業大学副学長
松村 みち子	タウンクリエイター代表
柳沢 協二	内閣官房副長官補（安全保障、危機管理担当） 代理 中辻 剛 内閣官房（安全保障・危機管理担当）付参事官補佐
柴田 高博	内閣府政策統括官（防災担当） 代理 上総 周平 参事官（地震・火山対策担当）
東尾 正	消防庁次長 代理 金谷 裕弘 消防庁防災課長
森口 泰孝	文部科学省研究開発局長
齋藤 浩	経済産業省産業技術環境局長 代理 徳増 有治 経済産業省産業技術環境局知的基盤課課長
清治 真人	国土交通省河川局長 代理 宮本 博司 国土交通省河川局防災課長

（常時出席者）

長坂 昂一	気象庁長官 代理 櫻井 邦雄 気象庁地震火山部長
矢口 彰	国土地理院長

（事務局）

西尾 典眞	文部科学省研究開発局地震・防災研究課長
横山 博文	文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震調査管理官
神谷 考司	文部科学省研究開発局地震・防災研究課課長補佐
加藤 晃一	文部科学省研究開発局地震・防災研究課防災研究地域連携推進官
大城 功	文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震火山専門官

## 6. 議事

- （１）調査観測計画部会の検討状況について、長谷川部会長から説明があった。また、「今後の重点的調査観測について」の概要について事務局から説明があり、本計画について政策委員会として了承した。
- （２）地震調査委員会の活動について、津村地震調査委員長から説明があった。また、「全国を概観した地震動予測地図」の概要について事務局から説明があった。
- （３）成果を社会に活かす部会の検討状況について、廣井部会長から説明があった。
- （４）総合的かつ基本的な施策の評価に関する小委員会の検討状況について、事務局から説明があった。
- （５）平成１８年度地震調査研究関係予算概算要求について、鳥井主査から今後の課題等について説明があった。また、各省庁の概算要求の概要について、事務局から説明があった。報告書については、本部会議に諮ることとした。